

講義録レポート

講義録コード

03-22-4-02-[3] - [0] [3]

講座	税理士	科目	財務諸表論
目標年	2022年合格目標	テキスト	No. (3)
コース	基礎マスター	回数	第 (3) 回
用途	ビデオブース WEB通信 ・ DVD通信 ・ Webフォロー ・ 音声DLフォロー		

収録日	2021 年	10 月	18 日
-----	--------	------	------

講師名	的場 宏大 先生	板書	4 枚	※レポート含まず (名称/該当教材)
		その他	2 枚	補助レジュメ (名称/該当教材)
			枚	

授業構成	講義 ⇒ 講義 ⇒ 講義
	ミニテスト解説 全体構造 II 全体構造 II 概念フレームワーク

実施テスト	【 ● 】ミニテスト テキストNo.(3)第(3)回	テストでの正誤
	【 】実力テスト 【 】その他 () 【 】なし	【 】あり 【 ● 】なし 【 】問題 【 】解答用紙 【 】解答解説
	実施時間 (10) 分	

使用教材	【 】基本テキスト No.() 該当ページはテキスト内のコントロールタワーをご覧ください
	【 】トレーニング No.() 【 ● 】理論テキスト
	【 】ポイントチェック () 【 】その他()

配布教材	【 】基本テキスト No.() 【 】ポイントチェック
	【 】トレーニング No.() 【 】理論テキスト
	【 】トレーニングシート No.()
	【 】テスト帳合レジュメ <<講義録添付なし>> ()
	【 】別途配布レジュメ <<講義録添付あり>> ()
	【 】その他 ()

備考	*ビデオブースにてご視聴の方へ 正確な講義時間につきましては、DVDケースの背表紙下に記載されていますので適宜ご確認下さい。 (例) ①51 記載の場合、前半講義 51分 (答練・演習の場合は、解説もしくは事前講義 51分を表します)
	レジュメの「投資のリスクからの解放」と「包括利益と純利益」は、理論テキストP152とP153の余白に貼り付けることができます。(的場)

補助レジュメ：No.3-3

◎ 2つの会計思考（現在は2つの思考が併存している）

(1) 収益費用アプローチ・・・(目的)



製造業中心の社会 → 金融業の台頭 → 投資者の知りたい情報に変化
(実物経済)



(2) 資産負債アプローチ・・・(目的)

B/S

資産 100	負債 30 <hr style="border: none; border-top: 1px solid black; margin: 5px 0;"/> 純資産 70
-----------	---

◎ 資産負債アプローチの利益計算

期首 B/S		期末 B/S	

参考 割引現価主義（第60回本試験問題）

『割引現在価値に基づく資産評価が、資産の定義に照らして妥当とされる根拠を簡潔に説明しなさい。』

補助レジュメ：No.3-3

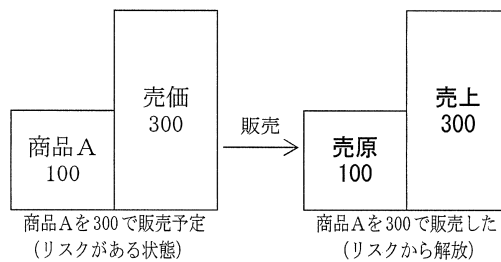
◎ 財務報告の目的（原文）

財務報告はさまざまな役割を果たしているが、ここでは、その目的が、投資家による企業成果の予測と企業価値の評価に役立つような、企業の財務状況の開示にあると考える。

自己の責任で将来を予測し投資の判断をする人々のために、企業の投資のポジション（ストック）とその成果（フロー）が開示されるとみるのである。

◎ 投資のリスクからの解放

→ 投資にあたって期待された成果が事実として確定すること



◎ 包括利益と純利益（「特定期間」or「特定期間の期末」）

設立と同時にその他有価証券 100 を取得
第1期末時価が 110、第2期末に 110 で全て売却した。

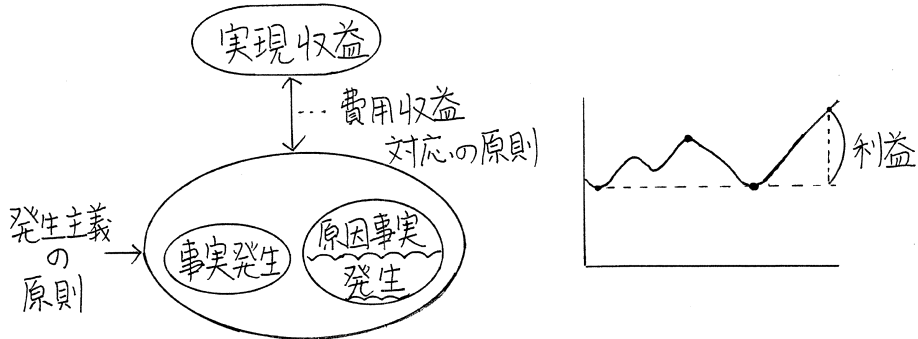
設立時	1 期末	2 期末
資本 100	資本 100	資本 100

税 理 士 講 義 録	基礎マスター	科目	財務諸表論	回数	テキストNo.3 第3回
-------------	--------	----	-------	----	-----------------

配布物	★ テ ス ト 類 : []	講 師	的 場
	★ その他の配布物 1 : []		
	★ その他の配布物 2 : []		先生

黒 板 内 容

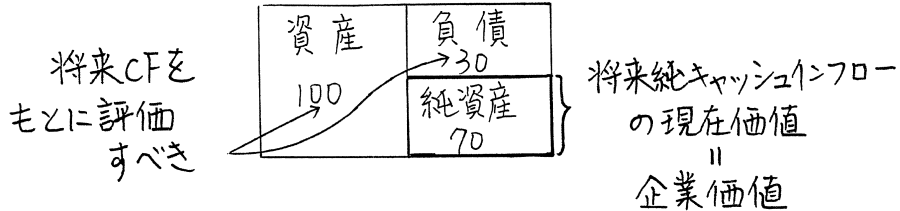
④ ミニテスト



② 2つの会計思考 (2つの思考が併存) (P.129)

(1) 収益費用アプローチ… (目的) 収益力の算定
 インカムゲインに期待 ↓ キャピタルゲインに期待
 製造業中心の社会 → 金融業の台頭 → 投資者の知りたい情報に変化
 ↓

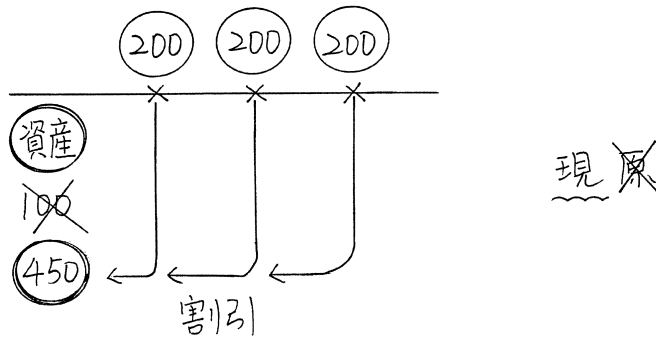
(2) 資産負債アプローチ… (目的) 企業価値の開示



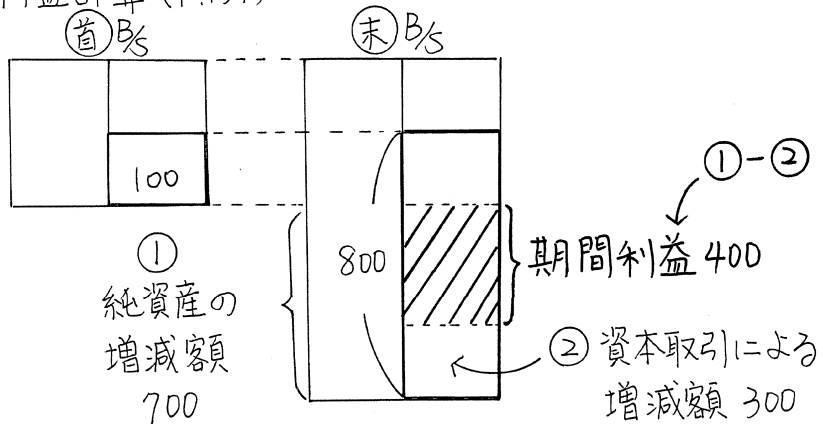
税 理 士 講 義 録	コース講義等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.3 第3回

配布物	★テスト類： []	講 師	的 場 先生
	★その他の配布物1： []		
	★その他の配布物2： []		

黒 板 内 容



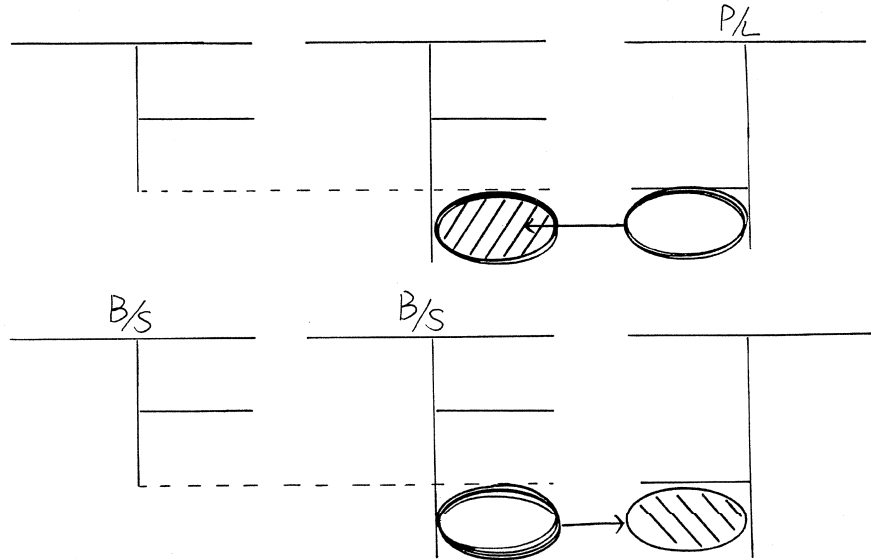
① 利益計算 (P.131)



税理士講義録	コース・講義等	基礎マスター	科目	財務諸表論	回数	テストNo.3 第3回
--------	---------	--------	----	-------	----	----------------

配布物	★テスト類 : []	講師	的場
	★その他の配布物1 : []		
	★その他の配布物2 : []		先生

黒板内容



- ・ 企原
 - ・ 企業会計基準 (新基準) → ASBJ
 - ・ 金融
 - ・ 棚卸
 - ・ リース
 - ・ 減損
 - ・ 除去
 - ・ ...
- 指針 (概死フレ)
- 資産の増加や～見合う額
- 純資産の増加額
- 減少額
- 分解 (2, 3, 4)

税 理 士 講義録	コース講義等	基礎マスター	科 目	財務諸表論	回 数	テキストNo.3 第3回

配布物	★ テ ス ト 類 : []	講 師	的 場 先生
	★ その他の配布物 1 : []		
	★ その他の配布物 2 : []		

黒 板 内 容

① 包括利益と純利益 (P153)

← 特定期間の期末まで (累積) →

← 特定期間 → 1 期末 ← 特定期間 → 2 期末

設立時

100		100		
		評差 10	} 包括 利益	繰剩 10